

小学5年 **社 会** — 解答と解説

1

問1	問2	問3	問4	問5	
ウ	エ	イ	エ	ひだ (山脈)	
21	22	23	24	25	
問6	問7	問8	問9	問10	問11
ア	イ	イ	ア	ウ	イ
26	27	28	29	30	31
問12					
エ					
32					

2

問1		問2		問3		問4		
打製 (だせい)		ウ		イ		イ		
33		34		35		36		
問5			問6		問7		問8	
貝塚 (かいづか)			ア		エ		青銅 (せいどう) (器)	
37			38		39		40	
問9				問10				
(1)	イ	(2)	卑弥呼 (ひみこ)		おおきみ			
41		42				43		
問11						問12		
(1)	前 (方)	後 (円墳)	(2)	ウ	埴輪 (はにわ)			
44		45		46				
問13		問14						
イ		ア						
47		48						

3

問1	問2			問3	問4		
ウ	(1) イ	(2) ア	エ	(1) エ	(2) 6		
49	50	51	52	53	54		
問4	問5						
(3) ウ	仏教の力によって国家の安全を 守ろうとしたため。						
55	56	57	58				
問6		問7		問8	問9		
莊園(しょうえん)		坂上田村麻呂		ア	エ		
59		60		61	62		
問10	問11	問12	問13	問14			
ウ	ウ	エ	ア	ア			
63	64	65	66	67			

(配点)

3 問5 5点

1 問6 問11 **3** 問1 問2(1) 問8 問11 問14 各3点
上記以外各2点 計100点

【解説】

① 日本の地理や歴史に関する問題

問1 A1 知識

三重県にある伊勢志摩国立公園は、志摩半島とその周辺に広がる国立公園で、英虞湾周辺のリアス海岸や伊勢神宮などが含まれます。大山隠岐国立公園は鳥取県と島根県、磐梯朝日国立公園は山形県、福島県、新潟県に、支笏洞爺国立公園は北海道にあります。

問2 A2 分類

エの法隆寺は奈良県斑鳩町にあります。アの姫路城は兵庫県姫路市、イの関西国際空港は大阪府泉佐野市など、ウの明石海峡大橋は兵庫県神戸市と淡路市にあります。

問3 A1 知識

和歌山県はかきの他に、みかんとうめが都道府県別生産量割合第1位となっています。

問4 A2 関係づけ

奈良時代は政治と仏教が混合していたため、それを嫌った最澄・空海らは政治の影響の及ばない比叡山と高野山にそれぞれ延暦寺と金剛峯寺を建立し、天台宗と真言宗を開きました。

問5 A1 置き換え

飛騨山脈は富山県、新潟県、岐阜県、長野県にまたがる山脈で、北アルプスと呼ばれることもあります。

問6 B1 視点を変える 置き換え

秋田県八郎潟で北緯40度の緯線、東経140度の経線が交差していることを理解した上で、緯線経線とも10度間隔で引かれていることから類推します。日本の緯度経度上の概ねの位置は把握しておきましょう。

問7 A2 分類

偕楽園は茨城県水戸市にある日本三名園のひとつで、世界遺産ではありません。富岡製糸場は群馬県、日光東照宮は栃木県、国立西洋美術館は東京都台東区にある世界遺産です。

問8 A2 置き換え

平泉は岩手県南部にあります。アは知床、ウは石見銀山、エは厳島神社です。

問9 A2 置き換え 比較

福岡県沖ノ島は「神宿の島」宗像・沖ノ島関連遺産群として世界遺産に登録されています。長崎県対馬は古くから日本と大陸の交流の要地となっていた島、鹿児島県種子島は宇宙ロケット発射基地のある島、鹿児島県奄美大島は2021年に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島」

として世界自然遺産に登録されました。アマミシカワガエルやアマミノクロウサギなど貴重な動植物が多く生息することが評価されました。

問10 A1 知識

屋久島では標高500m以上の山地に、屋久スギと呼ばれる自生するスギなどの豊富な植生が見られます。屋久スギの中でも樹齢2000年～7200年と推定される最大のスギには、縄文スギという名前がつけられています。

問11 A2 置き換え

まず図が山梨県であることを理解した上で、問題の最初の表から富士山が山梨県と静岡県にまたがっていることが分かりますから、イ、ウのどちらかになります。ウは山梨県西部の身延山地周辺になりますのでイとなります。富士山は山梨県東部の富士吉田市が登山口のひとつになっていることなどからも類推できます。

問12 A2 比較

渥美半島は愛知県にある半島で、電照菊やキャベツの生産が盛んです。静岡県にある半島は伊豆半島です。

② 旧石器時代～古墳時代に関する問題

問1 A1 知識

旧石器時代の石器は、主として石を打ち砕いてつくった打製石器です。縄文時代になると、石を磨いてつくった磨製石器が広まりました。

問2 B1 理由 比較

ナウマン象は氷河期に海面が低下し、対馬海峡や東シナ海で日本が大陸と陸続きになっていたときに、日本に渡ってきたとされています。2万年前は現在より気温が低く海面が120m低かったと推測されています。ア・エは温暖だった縄文時代のことです。

問3 A2 比較

群馬県の岩宿遺跡で1946年に石器が発見され、その後の学術調査により、その石器が旧石器時代のものであると確認されました。この結果、日本にも旧石器時代があったことが明らかになりました。野尻湖遺跡はナウマン象の化石などが発見された長野県にある旧石器時代の遺跡です。ナウマン象は朝鮮半島を経由して日本にやってきた象で、北海道から沖縄にかけて生息していました。明治初期にドイツ人ナウマンの名前をとって命名されました。大陸にいたマンモス象やおおつのじか、ナウマン象の化石などが日本列島で発見されていることから、数万年前の日本列島が大陸の一部だったことが分かります。三内丸山遺跡は青森県にある縄文時代の遺跡で、計画的なむらづくりや栗の栽培跡などが見られます。佐賀県にある吉野ヶ里遺跡からは戦いに備えた物見櫓や濠などが発見されています。稲作が行われるようになった弥生時代から貧富の差や身分の

差が生まれ、力をたくわえた有力者が豪族となり、周囲のムラを従えていきました。

問4 A2 分類

マンモス象は寒い地域に生息する象で、日本では北海道でのみ化石が発見されています。縄文時代には絶滅していました。いのししは縄文時代にしかとともに狩りの対象となっていました。さけ・ますは主として秋に漁獲され食料とされていました。

問5 A1 知識

大森貝塚は1877年にエドワード＝モースによって日本初の発掘調査が行われた貝塚です。貝塚は集落の一部にあり、当時食べられていた団栗や栗、山菜など食物の残りが土器の破片、石器などが捨てられていました。縄文時代は温暖化が進み、雨や雪の量が増えたため森林が増加しました。また氷河が溶けて海面が上昇し、現在より内陸部にまで海が進入してきていました。そのため内陸部の集落の貝塚でも、海の貝が多く発見されています。

問6 A2 比較

弥生土器は、縄文土器に比べて高い温度で焼かれているなどの理由から、薄手で硬い、赤かっ色という特徴がある土器です。1884年に文京区弥生で最初に発見されました。縄文時代の土器は低い温度で焼かれているため、こわれやすいという特徴があります。

問7 A2 分類

石包丁は稲の穂を摘み取るのに使われた半円形の石器です。うすやきねは脱穀のための木製の農具です。田げたは水田に足がめりこまないようにはく下駄で、弥生時代の田は低湿地にある深田が多かったため使用されました。

問8 A1 知識

青銅器は主に銅と錫からつくる合金である青銅でできています。青銅器のうち銅鐸は初め楽器として使用されましたが、後には祭りの道具として用いられるようになりました。表面に高床倉庫など当時の生活の様子が描かれているものが見られます。その他の青銅器としては銅剣や銅矛があります。本来は武器でしたが、非実用的なものも多く見られます。銅鏡は古墳時代に多く輸入されました。

問9

(1) A1 知識

1世紀半ば頃の奴国が中国に使いを送って金印をもらったことなどが描かれているのは『後漢書』東夷伝です。奴国は1世紀から3世紀にかけて、現在の福岡県博多地方にあった小国で、金印には『漢委奴国王』と刻されています。金印は1784年に福岡県の志賀島で発見されました。5世紀頃の日本の様子が描かれているのは『宋書』倭国伝、紀元前1世紀頃の日本が100余りの国に分かれていたことが描かれているのが『漢書』地理志、3世紀初め頃の邪馬台国などの様子が

描かれているのは『魏志』倭人伝です。

(2) **A1** 知識

『魏志』倭人伝には、3世紀初め頃に卑弥呼という女王が呪術をもって邪馬台国を治めていたこと、邪馬台国に身分の差があったこと、入れ墨の風習があったことなどの様子が描かれています。邪馬台国はその所在地をめぐって九州説と畿内説に分かれています。

問10 **A1** 知識

大和地方の諸豪族による政権を大和政権といい、その中心が大王です。当初は王と呼ばれていましたが、5世紀頃より大王と呼ばれるようになり、7世紀後半の天武天皇の頃から天皇と呼ばれるようになりました。

問11

(1) **A1** 知識

前方後円墳は近畿地方を中心に、九州から東北地方南部に広まっていて、大和政権の国内統一と密接なつながりがあるのではないかと考えられています。古墳の形には他に円墳、方墳、双方中円墳、前方後方墳などがあります。

(2) **A1** 知識

稲荷山古墳から1968年に出土した鉄剣に、「ワカタケル大王」と読める文字が記されていたことが、1978年に判明しました。「ワカタケル大王」は雄略天皇であると推定されていますので、このことから当時の大和政権の勢力が関東地方にまで及んでいたことが分かります。稲荷山古墳は埼玉県行田市にある古墳群の1つで、長さ約120mの前方後円墳です。石舞台古墳は奈良県、江田船山古墳は熊本県にあります。大阪府堺市にある大山古墳は、5世紀頃築造された全長約486mの日本最大の前方後円墳です。

問12 **A1** 知識

埴輪は古墳の上や周囲に並べられている土製品で、人や家、舟をかたどったものの他に円筒形のものなどがあります。

問13 **A1** 知識

朝鮮半島の北部付近にあった高句麗と大和政権は、4世紀末から5世紀初めにかけて対立していたことが、現在の中国吉林省に残されている、414年に建立された高句麗好太王碑に記されています。百済は朝鮮半島西部にあった国で、日本と交流があり儒教や仏教を伝えました。660年に新羅に滅ぼされました。新羅は朝鮮半島東部にあった国で、7世紀には朝鮮半島を統一しました。伽耶は4世紀後半に朝鮮半島南部にあった諸国の総称で、日本とも交流がありました。562年に新羅に滅ぼされました。

問14 **A2** 分類

渡来人とは、4世紀ころからおもに朝鮮半島から日本に移り住んだ人々のことです。渡来人により漢字や儒教、仏教といった文化や、土木工事や養蚕・機織り、須恵器を焼く技術などが日本に伝えられました。十二単は平安時代の貴族の女性の正装で、平安時代に成立したとされています。正式には女房装束や裳唐衣などと呼ばれていました。

③ 飛鳥時代～平安時代に関する問題

問1 **A2** 比較

604年に制定された十七条の憲法には、豪族たちが争いをやめて話し合いを尊重し、天皇に服従することや、仏教を尊重することなど、豪族たちの役人としての心構えが記されています。憲法と名前がついていますが、現在の日本国憲法とは意味合いが異なります。

問2

(1) **B1** 具体・抽象 理由 比較

聖徳太子は日本と隋との対等な国交を目指しましたが、隋の皇帝煬帝は文面を見て「非常に無礼であるので、このような内容の手紙は今後見せるな」と怒ったことが、『隋書』に記されています。

(2) **A1** 知識

聖徳太子らは「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す・・・」と記された国書を小野妹子らに託し、隋の皇帝の煬帝に届けさせました。『日本書紀』には607年に遣隋使を送ったことしか記録されていませんが、『隋書』には600年にも遣隋使が派遣されたことが記されています。犬上御田鍬は614年に遣隋使、630年には第1回遣唐使として中国に渡った人物、阿倍仲麻呂は717年に唐にわたり高官になった人物、藤原不比等は文武天皇の命により刑部親王らと大宝律令をつくった人物です。

問3 **A1** 知識

天智天皇の死後、弟の大海人皇子と子の大友皇子の間で後継争いが起きました。これが壬申の乱で、勝利を収めた大海人皇子が天武天皇として即位し、676年から686年の間在位しました。

問4

(1) **A1** 知識

調は地方の特産物を中央政府に納める税で、中央政府の主要な財源となっていました。庸は布などを中央政府に納める税です。調や庸は農民が都へ運ばなければならず、その往復の食料は自分たちで用意しなければなりません。そのため農民の負担は大変重く、調や庸の負担のない女性として戸籍に偽って登録することなどが多く見られました。税には他に稲を国司に納める租、国司が農民などを年60日を限度として労働させることができる労役である雑徭のほか、国の守りにつく兵役などが定められていました。中でも九州の防備に派遣される防人は厳しい仕事でした。

(2) **A1** **知識**

公地公民制では6年ごとに戸籍を作成し、それに基づいて6歳以上の男には2段、女にはその3分の2の口分田を与え、それによって農民の生活を保障し税を確保しようとした。公地公民制は、それまでの氏姓制度による私地私民を廃止し、土地や人民はすべて朝廷のものとするという制度です。

(3) **A1** **知識**

大宝律令では中央に神祇官と太政官の二官と、様々な仕事を行う八省を設置することが定められました。八省のうち裁判や刑罰などを扱う役所が刑部省です。式部省は役人の人事、兵部省は軍事や警備、民部省は戸籍や租税に関することを扱いました。律令は古代の基本法典で、律は刑法、令は行政法・民法にあたります。

問5 **B2** **視点を変える** **具体・抽象** **理由**

聖武天皇は仏教をあつく信仰し、仏教によって国家を災害や反乱、疫病から守ってもらうという鎮護国家思想のもと、国ごとに国分寺と国分尼寺を、総国分寺として東大寺を建て、そこに大仏(盧舎那仏)をつくりました。

問6 **A1** **知識**

聖武天皇は743年に墾田永年私財法を發布し、私有地の永久所有を認めました。この結果貴族や大寺院の私有地である荘園が増加していき、公地公民制はくずれていきました。

問7 **A1** **知識**

桓武天皇は坂上田村麻呂を征夷大將軍に任命して蝦夷を征討させ、蝦夷の族長(アテルイ)を降伏させました。

問8 **A2** **理由** **比較**

遣唐使は630年から894年の間に20回ほど任命され、そのうち実際に唐に渡ったのは15回ほどです。菅原道真は894年に遣唐使に任命されましたが、航路の危険性や唐の衰退などを理由に派遣停止を求め、その結果、遣唐使は停止されました。当時の遣唐使船の造船技術は未熟で、また新羅と関係が悪化したこともあって、比較的 안전한朝鮮半島沿いではなく危険な東シナ海を横断する南島路や南路を経由しなければならないこともあり、遭難が大変多くなっていました。辰韓、馬韓は2～3世紀に朝鮮半島南部にあった小国家で、4世紀に辰韓は新羅、馬韓は百済に統一されました。

問9 **A1** **知識**

国風文化は10～11世紀に栄えた、貴族を中心とした日本風の文化です。かな文字の発達から国文学の発達がみられました。この頃の作品には10世紀の終わりころに清少納言によって書かれた随筆集である『枕草子』、11世紀初め頃紫式部によって書かれた長編小説である『源氏物語』などがあります。アは奈良時代、イは飛鳥時代、ウは天武・持統天皇の頃の白鳳時代の文化のことです。

問10 **A1** **知識**

ウは藤原道長の三女の威子が後一条天皇の后となる日に道長が詠んだ歌で、藤原氏の全盛時代を築いた満ち足りた気持ちを詠んでいます。アは平城京の立派な様子をうたった小野老の歌、イは717年に遣唐使とともに留学生として唐にわたり、のちに唐の高官になった阿倍仲麻呂の歌、エは防人にならなければいけない農民が、子どもたちとの別れを悲しんでいる様子を詠んだ、万葉集に載っている歌です。

問11 **B1** **理由** **比較**

藤原氏は天皇の外戚となることで朝廷での勢力を伸ばしました。また他の有力な貴族を次々と朝廷から追放したり、高い官職から多くの収入を得て資金源としたことなども勢力を伸ばすことができた一因となりました。

問12 **A1** **知識**

平等院鳳凰堂は1052年に藤原頼通が宇治に建立した阿弥陀堂で、定朝作の阿弥陀如来像がまつられています。阿弥陀堂は阿弥陀仏を安置する堂で、堂内で西方極楽浄土の姿を心に念じる観相念佛などが行われました。葉師寺は奈良県、清水寺と北野天満宮は京都府にあります。

問13 **A1** **知識**

源頼朝の父である源義朝は、平清盛と争い平治の乱で敗れ東国に逃れる際に謀殺された人物です。源為義は源義朝の父で保元の乱で敗れた人物、源為朝は為義の子で義朝の弟、源義家は前九年の役や後三年の役で活躍した人物です。保元の乱、平治の乱を通して天皇家や藤原家など貴族社会内部の争いも、武士の力で解決されることが明らかとなりました。平清盛は保元の乱、平治の乱でともに勝利を収め、その結果平氏一門の地位と権力は急速に上っていきました。

問14 **B1** **具体・抽象** **比較**

平清盛は現在の兵庫県神戸港の一部である大輪田泊を修築して、積極的に宋との貿易を行い多くの利益を得ました。また天皇の外戚となることで朝廷での勢力を伸ばし、多くの荘園から収入を得て資金源としたことなども、勢力を伸ばすことができた一因となりました。清盛は宋から大量の宋銭を輸入し、以後宋銭は国内を流通する貨幣の中心となりましたが、自ら貨幣をつくったわけではありません。武士として初めて任命されたのは太政大臣、前九年の役は1051年～1062年の間、後三年の役は1083年～1087年の間に起きていますので、1118年生まれの子清盛は関わっていません。

(記述問題の採点について)

・明らかな誤字・脱字がある場合… - 1点

③ 問5

「国家」・「仏教」の2つの語句が
使用されていない場合… 不正解

